

一般質問要旨(7面から続く)

③学校・保育園の給食材の定期的な放射線測定の実施を。

【区長】①区民の安心・安全を念頭に、できる限りの協力を。②工場周辺の放射線を測定し、値の差異を確保する。



稲永 壽 廣 (公明党)

震災時の大規模火災を防ぐために

【質問】東京の地震で最大の弱点といわれている木造住宅密集地域の対策として、①不燃領域率の実態を町丁目別に把握しているか。②不燃領域率の目標は。③不燃領域率向上の具体的なプログラムは。

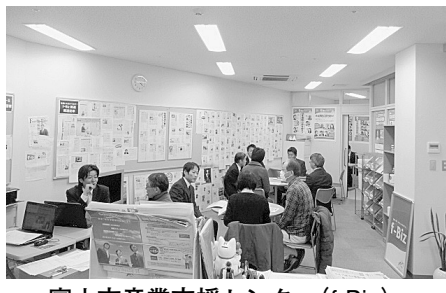
【区長】①都からデータ提供を受けている。②都の目標値は、大谷口周辺地域の不燃領域率を32年度末までに70%としている。その他の地域は、今後の対策の中で検討する。

【質問】優秀なビジネスコンサルタントによる中小企業の経営相談で、多くのヒット商品と、売上げ向上の成果を出している富士市モデルの産業支援センター導入を。

【区長】①都からデータ提供を受けている。②都の目標値は、大谷口周辺地域の不燃領域率を32年度末までに70%としている。その他の地域は、今後の対策の中で検討する。

【質問】①3年間のフィードバック学習の成果として教員の取組みと意識の変化は。②児童・生徒の学力向上の手法や学習意欲の変化は。③地域や大学のボランティアとの連携を。

【区長】①立企業活性化センターにおいて区内企業の課題解決に取り組んでいる。富士市の事例も参考にし、事業の充実を図っていく。



富士市産業支援センター(f-Biz)



大田 伸 一 (共産党)

区の防災事業計画を問う

【質問】地域における災害の危険を明らかにする区独自のハザードマップの作成を。

【区長】区だけでは作成できない技術・運用上の課題もあるため、今後研究を重ねる。

単身女性の貧困問題を問う

【質問】区内における単身女性の貧困について、実態把握と支援強化の検討を。

【区長】国の取組みを注視しつつ、さまざまな困難を抱える男女が安心して生活できる環境づくりに取り組む。

子どもたちの笑顔のために

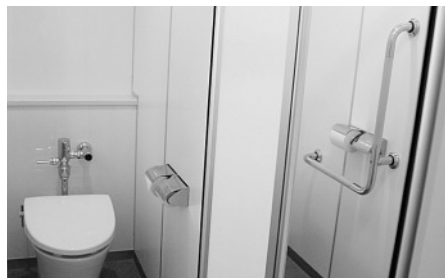
【質問】①小中学校の施設補修計画や備品更新計画を公開できるシステムに改善せよ。②各学校内のトイレの計画的な一斉改修を。③大規模改修や改築で生じた契約差金は、子どもたちの教育環境整備に使用すべきでは。

【区長】①今後、さらにきめ細かな実態の把握に努めるとともに、どのような支援ができるか検討する。②他の自治体の事例を参考にしながら支援のあり方を検討する。

「経営革新計画」の抜本的見直しを

【質問】①職員の給与水準について、引下げはしない独自の姿勢を。②公務サービスにおける区民の権利保障こそ公務労働の要。大量定型的業務の委託化は慎重であるべき。

【区長】①特別区人事委員会による給与勧告を重く受け止めて対処する。②経営革新計画における業務プロセス改善の取組み過程で、委託化によって効率的・効果的な執行ができるものについては委託化を追求する。



改修整備された板四小のトイレ

【教育長】①学校に更新や改修計画を明らかにできるように。②緊急補修工事を優先的に施行せざるを得ない状況だが、

議会レポートミックス

特別委員会が報告書をまとめました 4つの特別委員会では、区政課題について活動方針に基づき調査・研究を行い、それぞれの課題解決に有効な対応策を取りまとめたので、要旨を掲載します。

災害対策 調査特別委員会

【災害対策について(中間報告)】 東日本大震災発生を受け、浮き彫りとなった課題を整理するとともに、地域防災計画の見直しに向けて検討を行った。 災害に強いまちづくりを目指すとともに、区民一人ひとりの主体的な行動を促進し、危機管理意識を醸成するため、初動対応力の充実強化、避難所における見直し、区民への情報発信・意識啓発、水害対策、帰宅困難者支援の基盤整備、防災訓練、建物耐震化促進、放射能汚染対策、防災力の充実強化に向けての9項目について提言する。

地域経済活性化 調査特別委員会

【就労の支援及び雇用の促進策について】 地域経済の一層の活性化を図るため、若年者が持っている多様な能力や個性、創造力を発揮できる雇用の場や中高年齢者が働ける場を確保することが必要である。また、産業ニーズを踏まえた職業能力の開発を通じて、産業構造の変化に柔軟に対応できる人材の確保・育成することは非常に重要である。 よって就労困難者の就労支援、非労働力の労働力化などの課題を、区として解決していくことを求める。 板橋区の就労支援及び促進策、高齢者、障がい者及び若年者の就労支援について提言する。

交通対策 調査特別委員会

【東上線の連続立体化と大山駅周辺地域のまちづくり計画について】及び「区内の交通における課題について(中間報告)】 東上線の連続立体化は板橋区の悲願であり、その達成のためには、まちづくりや補助26号線の方向性などについて、都や事業者、住民等多様な主体を巻き込んで議論していく必要がある。また、コミュニティバスや放置自転車についても区民からの要望が多く、対策が急がれる。 東上線連続立体化、コミュニティバス、放置自転車施策及び区内の共通した交通施策に関して提言する。

議会改革 調査特別委員会

【議会改革の方向性について】 近年、各地方議会では議会の活性化に向けた改革等が行われ、本区議会でも議会改革勉強会が開催された。それらを踏まえ、議会改革具体化の一步として議会改革の基本理念、目的と改革の方向性について検討した。また、その他の調査項目として、本会議一般質問における住民に分かりやすい質問方法、意見交換会・議会報告会・政策討論会などの開催、参考人招聘等、委員会の活性化、通年議会、条例提案・政策提言のシステム、議会事務局の体制、議員定数、議員の自己研鑽及び議会基本条例など27項目について検討した。

第2回区議会定例会の開会予定

平成24年第2回区議会定例会を6月8日(金)から6月26日(火)まで、会期19日間にわたり開会する予定です。 会議は原則として午前10時(議会運営委員会は午後1時から)に開会の予定です。変更となる場合がございますので、傍聴をご希望の方は、事前に区議会事務局にお問合せください。 なお、第2回区議会定例会での審査を希望される請願・陳情は、5月31日(木)までに提出ください。

日程

- 6月1日 告示
- 8日 議会運営委員会
- 11日 本会議
- 13日 企画総務委員会
- 14日 健康福祉委員会
- 19日 文教児童委員会
- 26日 議会運営委員会
- 6月20日 災害対策調査特別委員会
- 21日 地域経済活性化調査特別委員会
- 25日 議会改革調査特別委員会
- 26日 本会議

一時保育のご利用が便利になりました。

本会議および委員会の傍聴を希望する方で、一時保育を必要とされる方のお申込み期限は、これまで30日前となっておりますが、平成24年1月4日より各会議の10日前までとなりました。どうぞご利用ください。

岩手県大船渡市の追悼式に区議会がメッセージを送りました

(板橋区では、大船渡市に被災地支援のための職員派遣を行っています。) メッセージ本文 大船渡市長 様 大船渡市議会議長 様 東日本大震災大船渡市追悼式にあたり、震災で犠牲となられた方々の御霊がとこしえに安らかなることをお祈りするとともに、ご遺族の皆様方に深甚なる弔意を表します。併せて、この度の追悼式の開催に際し、戸田市長、佐藤議長をはじめ、関係者各位のご尽力に敬意を表し、貴市の一日も早い復興と、更なる飛躍を心より願っております。